

令和2年第3回定例会・一般質問

○日 時 令和2年9月11日（金）午前9時～

○質問者及び質問の要旨

質問 順位	質問者	質問の要旨	開始 時間
1	河村 仁志	<p>1. 重点施策について所信を問う（企画課・教育課）</p> <p>前回の一般質問で、「住んでよかった智頭町と言って頂けるように更なる充実に努めていきたい」と答弁された。また、「皆さんの暮らしと行政の取り組みが密接に関わり、それぞれの理解と共感を得る事で豊かで幸せな暮らしが実現出来ると信じている」という事で、選挙公約に8項目を取り上げてある。</p> <p>この中で前回の質問に続き、残りの分野について、どのような施策を講じて進めていくかを問う。</p> <p>(1) 少子化の中で、人口も自然的に減少傾向に有る中で「若者定住の推進」が挙げられている。今後、どのような取り組みを行うのか。</p> <p>(2) 児童数も横ばい傾向に見受けられる、様々な無償化などの手当が町独自で行われているが「教育の充実」では、今後、金児町政ではどのような取り組みを行うのか。</p> <p>(3) 「教育の充実」に関連して、義務教育指針に適応していないサドベリースクール対策は独自にどのように進めていくのか。</p> <p>(4) 日本0/1村おこし運動や地区振興協議会など、今までにも様々な活性化事業などが行われてきた。「住民自治、住民活動の活性化」に取り組むとあげられているが、今後はどのような地域特性を活かした取り組みを行うのか。</p>	9:00
2	酒本 敏興	<p>1. 「地域が輝く観光」の実現に向けて（企画課）</p> <p>(1) 町が描く、まちづくりの具体策を聞く。</p> <p>(2) 情報発信やイベントのプロモーションは万全か。 （助長・促進・奨励）</p> <p>(3) 「智頭町観光協会」との、密な連携は継続されるのか。</p>	9:45

質問 順位	質問者	質問の要旨	開始 時間
3	谷口 雅人	<p>1. 太陽光発電、蓄電設備に関する補助制度の創設について（総務課・企画課）</p> <p>(1) 脱炭素社会の実現に貢献できると考えるが、どうか。</p> <p>(2) 災害停電時の補助電源としての活用策となると考えるが、どうか。</p> <p>(3) 避難所に避難する者の減少に貢献すると考えるが、どうか。</p> <p>2. 防災委員の設置について（総務課） 令和2年第1回定例会での一般質問に続き、再度、問う。</p> <p>(1) 地区、集落により災害の状況は異なるため、専門性を持つ防災委員制度は有効と考えるが、どうか。</p>	10:35
4	岸本 眞一郎	<p>1. 農地の適正な管理について（山村再生課）</p> <p>(1) 農業の担い手及び集落営農等の現状と今後の見通しは。</p> <p>(2) スマート農業等に対応できる農業公社のような組織が今後は必要になると考えるが、町長の所見は。</p> <p>2. 新智頭図書館の運営について（教育課）</p> <p>(1) 滞在時間を増やす手立てをどのように考えているか。</p> <p>(2) これまでになかった新しい図書館サービスは考えていないのか。</p> <p>(3) 書籍以外の、知識、情報を得る手段の充実も必要ではないか。</p>	11:20
5	安道 泰治	<p>1. 農林業振興について（山村再生課・地域整備課）</p> <p>(1) コロナ禍の今、木材の流通が落ち込んでいる。本町の基幹産業である林業に与える影響は大きいですが、次なる支援策や対策をどう考えているか。</p> <p>(2) 西日本豪雨災害での林道施設災害の復旧が進んでいるが、森林組合管理の林道及び作業道の復旧も早期に進める考えはないか。</p> <p>(3) 大型農業機械免許取得の助成をする考えはないか。</p> <p>2. 携帯電話基地局の増設について（総務課・企画課）</p> <p>(1) 遭難者、林業従事者の事故など多発している中で、救急要請をする時、山間部での連絡網を充実させる考えはないか。</p>	13:00

質問 順位	質問者	質問の要旨	開始 時間
6	中野 ゆかり	<p>1. 板井原集落の維持と活用について（教育課・企画課）</p> <p>(1) 伝統的建造物群保存地区である板井原集落について、その価値の認識を問う。</p> <p>(2) 板井原集落にある公設民営のカフェは好評で、月に約500人が来店すると聞く。町として板井原集落をどのように位置づけているのか（観光・教育など）、その方向性と活性化策を問う。</p> <p>(3) 現在、板井原集落に住んでいる住民は2人で、集落維持もままならない状況である。今後の集落維持について考え方を問う。</p> <p>2. 本町における消滅集落の可能性と対策について（総務課・企画課）</p> <p>(1) 本町において、限界集落があるが、今後は限界を過ぎ、消滅集落となる可能性を秘めている。その認識と対策を問う。</p> <p>(2) 県外で暮らす智頭出身者にアンケートを実施する考えはないか問う。</p>	13:45
7	谷口 翔馬	<p>1. 若者定住促進対策について（総務課・企画課）</p> <p>(1) 前回の一般質問で、若者世代の人口流出を防ぐ施策をいろいろ検討していると答弁されたが、その後の状況はどうか。</p> <p>2. 観光振興について（企画課）</p> <p>(1) コロナ禍において、地元に出かけ、その魅力を再確認するような動きがあるが、町内・県内在住者に向けての観光施策についてどう考えているか。</p> <p>(2) 観光・レジャーのあり方にも変化が起きています中、コロナ終息後を見据えた観光施策をどう考えているか。</p> <p>3. ふるさと納税について（総務課）</p> <p>(1) ふるさと納税額の実績が県内でも下位にある状況だが、何か対策は考えているか。</p>	14:35

※開始時間は、議事進行状況により変動する場合があります。

※傍聴を希望される方は、議会事務局で所定の用紙に必要事項をご記入ください。